

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年度初めに職員会議で全職員と共有。合わせて、事業所内の職員が常に見える場所へ理念を掲示し理念の実践につなげている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者個々に地域との繋がりを継続できている方もいるが、全体的には依然としてコロナ感染予防が優先され地域との付き合いが希薄になっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症も完全終息とまではいかないが、心配度が低くなってきているので、付き合いも少しずつ緩和されるでしょう。 ・ここ3～4年はコロナ感染があり仕方ないと思います。 ・コロナ過で利用者の安全を考えると地域交流は難しい状況であったと思います。 		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	会議の議事録を職員へ配布し職員に情報を共有。いただいた意見を基にサービス向上に繋げている。	<ul style="list-style-type: none"> ・会議での意見・要望等職員が把握して実行している。 ・運営推進会議での議事録を職員で共有し、サービス面上に役立っていることは大変良いことだと思います。 		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者のことから事業の運営に関する事等、町の担当者と密に連絡を取っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村担当者との信頼関係が大事です。 ・市町村と事業所、運営推進側と協力して十分に取り組んでいると感じました。 ・十分に連携が取れていると思います。 		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所における年2回の研修に加え施設内での定期的な研修を行うことで共通認識を持ち、身体拘束をしないケアの取り組みを実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の方には致し方ないこともあるかもしれませんね。 ・研修の内容について運営推進会議で提示いただきたい。 ・年2回の研修を行い、職員共通の認識を持ち身体拘束をしないことに取り組んでいると十分に感じた。 ・「拘束をしない」ことにとられすぎて事故が起こらないように注意していただきたいと思います。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	上記同様、定期的な研修を実施し、職員が虐待防止を理解することで事業所内での虐待防止に繋がっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・まれに報道されますが、当事業所ではありえないことですね。 ・同上 ・研修により理解があつたとしても感情のコントロールがうまくできないこともあるかと思うので、毎日の確認が必要かと思えます。 ・年数回の研修を行い、虐待防止に取り組んでいることは十分にできていると感じました。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要と思われる方に制度の説明を行い、関係者と話し合いを行っているが全職員が制度について学ぶ機会は不足している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約の締結、解約時にはきちんと説明を行い、理解と納得を図っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ICTを活用しご意見ご要望は常に受け付けている。また、直接来園され面談時にも確認し、職員に共有することで運営に反映させている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・継続してください。 ・どのような意見があつたのか、どのように運営に反映させたのか推進会議で教えてほしい。 ・家族や利用者の意見を十分に受け入れ、職員が共有していることは十分にできている。 ・できる限りの要望は反映してもらえてると思えます。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月開催される事業所会議での場や定期的な職員面談でヒアリングし意見を反映している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回職員面接を行い、人事考課に反映。また面談で聞き取りを行い職員が働きやすい柔軟な勤務を組み込んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・一部不満があるかもしれませんが、良く話せば解決するでしょう。 ・職員の意見や声があれば教えてほしい。

							<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の職員面接を行い、働きやすい環境、風通しの良い環境になるよう十分に取り組んでいる。 ・年2回の面談を行っているということで、職員の声が反映されていると思われます。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	外部研修への参加率は低かったものの施設内及び事業所では定期的に研修を充実させ自己研鑽に繋げることができた。今後はWithコロナの時代に入り外部研修への参加を積極的に行っていく。		<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業は人なりですからね。大事なことです。 ・令和5年の研修計画があれば見せてほしい。 ・コロナ感染での外部研修ができなかったのは仕方がない。これからはwithコロナで頑張ってもらいたい。 ・今後の研修参加等により職員各自のスキルアップに期待しています。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	外部との交流はもちろんだが、施設内の職員同士でも交流の機会を確保するのが難しい状況であった。(コロナ感染予防により)			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	過剰な支援は行わず、その方らしい生活の実現のための助言や支援を行っている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	コロナ感染予防のため、施設内で面会等はできない状況だが、馴染みの美容室や馴染みの方との外出等コロナ過でもできる範囲で支援を行ってきた。	<ul style="list-style-type: none"> ・人との関わりも大事ですね。認知の予防になるかも。 ・できる限り利用者の要望が叶うよう対応していきたい。 		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	ご利用者との面談時や日常会話の中から希望や意向を確認している。			

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に介護サービス計画の評価を行いモニタリングを実施。変化に応じて毎月の事業所会議等で意見を出し合い反映させている。	・継続してください。 ・コロナ感染予防のため仕方がない。徐々に広げてください。 ・定期的に介護計画モニタリングを実施しており、意見等が反映されていると思う。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・様々な方法、やり方で1人でなくチームで考えることが十分にできている。 ・利用者が楽しく安全に過ごすことができるよう、引き続き実施願います。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子について個別に記録。また、ICTを活用して細かく情報を共有している。必要に応じて、介護経過の見直しに活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員間で情報を共有するなど十分にできていると思います。 ・せっかく情報の共有をしているのでマンネリからくる見落とし等無いようお願いします。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	そのときの状況やニーズに合わせて買物や受診等柔軟な支援に努めている。	・継続してください。 ・サービス計画の評価、モニタリングするなど会議等に意見を出し合い反映していると思います。 ・コロナ感染が大変な中、職員は十分に支援を行っていると思います。 ・決まった職員の数での対応は大変かと思いますが、引き続き取り組んでもらいたい。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族を含めボランティアなどコロナ過においてほとんど活用することができなかった。	・コロナ過で致し方なかったかもですね。今後は少しずつ復帰かな。 ・コロナ感染が流行の中、仕方がないと思います。 ・次年度に期待します。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所前からかかりつけていた病院を受診いただいている。必要時には事業所から病院に連絡し、情報の提供や確認等を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時にはサマリを渡し、必要な情報の提供、退院の調整や情報の共有を行い、常に病院関係者との関係づくりを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・継続してください。 ・病院関係者との情報を共有して利用者に安心を与えるよう努めていることが十分にできていると思いました。 ・常駐している医師や看護師が不在なので、病院関係者との連携は必須と思われます。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化した場合や終末期のあり方について定期的に確認し職員間でも共有しながら支援を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・継続してください。 ・定期的な確認の頻度はどのくらいでしょうか。 ・職員の間で終末期の在り方を情報共有していると思います。 ・本人、家族の意向に寄り添った支援をしていただくことにより利用者の満足度に繋がると思います。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全職員が年1回消防署員による救急法研修の受講や手順書やマニュアルの共有で事故発生時に備えている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回避難訓練を実施しているが、全職員の参加が難しい状況。また地域との協力体制の構築が未だにできていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・夜中に避難する事態になったときの対処が難しい。 ・コロナが落ち着いたら、地域の消防団との協力を考えてみることもいいと思います。 ・災害時に職員だけでは対応が難しい場合もあるので、地域との協力体制を早急に構築してほしい。 	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・近所の人達の手助けがもちろん必要になると思う。 ・地域との協力体制が構築できない主な原因は何でしょうか。 ・なかなか地域との協力は難しいと思いますが、年2回の避難訓練を実施していることは安心できると思いました。 ・全職員が参加できるよう工夫が必要と思います。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者に合わせた声掛けを行っている。適切でないと思われる言葉掛けがあった場合には職員同士で注意しあえる環境作りを行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・そうですね。大声で怒鳴ることだけはやめてほしいですね。(私でも萎縮します。 ・老いていくとなかなか我がままになってくるとは思いますが、そんな中でも十分に職員同士で注意しながら行っていると思います。 ・不適切な言動態度には十分注意いただきたい。またプライバシー保護にも注意していただきたい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者主体の支援を心掛け「ご利用者に選択していただく(どのように過ごしたいのか等)」支援及び本人のペースを大切にしている。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できるご利用者に限られている部分はあるが、食事の準備や後片付けを職員と一緒にやっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・施設に居ますとやはり食事が1番だと思えます。楽しい食事をお願いします。 ・様々な利用者があるので、全員とはいかないが職員と一緒にできる利用者は率先して行ってもいいと思えます。 ・準備や片づけを利用者と一緒に行うのは大変良いと思えます。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バランスが考えられた食事を提供し、食事・水分摂取量を記録しながら、適正な量を摂取できているか確認しながら支援を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の状態に合わせた口腔ケア用品を選択し、個別の口腔ケアを実施している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・菌周病菌は万病の元と言いますから、口腔ケアはしっかりとやってください。 ・沢山の利用者がある中、個々の口腔ケアを実施していることは充分できていると思えます。 ・個別対応は大変ですが、引き続きお願いします。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者毎に排泄チェックを行い排尿や排便リズムの把握に努め、個々に応じた支援を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・排泄物の処理などは大変だと思えますが支援をお願いします。 ・利用者毎にチェックを行い自立に向けた支援に取り組んでいると思えます。 ・同上
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴時には楽しめるよう支援を行っているが週2回の入浴ができるよう職員で曜日や時間を決めサービス提供を行ってしまっている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の生活習慣に合わせて休息、就寝いただいている。また、居室の環境整備や温度調整についても個々に合わせて適切に支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内服薬について、お薬カードを確認し理解している。また薬の変更時も情報を共有し確認に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・私も薬の飲み忘れが良くあります。また、薬の多用で副作用にも注意が必要ですよね。

							<ul style="list-style-type: none"> ・薬の変更時も職員間で情報を共有し確認していることは十分できていると感じた。 ・服薬もれのないようカード活用良いと思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	施設内は限られたスペースとなっており、外出なども制限がある中でも、役割を持ち生活できるよう支援を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・継続してください。 ・ここ2、3年はコロナで外出など制限があったと老います。そんな中職員は協力して良くやってくれたと思う。 ・役割を持つことは生きがいに繋がると思います。小さな事でも楽しんで生活できる支援をしていただきたい。 		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	家族や知人で協力を得られる方は希望に沿って外出することはできたが、多くの方は希望によつての外出はできていなかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・希望外出ができなかった人が多くいたことは残念ですね。 ・利用者も楽しみにしていると思いますので、しっかりとした体制で行ってほしいと思います。 ・ボランティアを活用し気分転換の外出を多くしていただきたい。 		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	現金を本人管理している方はいないが、洋服や嗜好品等希望がある場合には、選択し購入することができている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	携帯電話を持参されている方は自ら電話をしている。持参されていない方はオンライン面会等を利用し家族等と連絡を取る方もいる。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	テーブル席や畳コーナー、ソファコーナー等ご利用者が各々過ごしやすい場所を選択できるよう環境を整えている。また、ご者状況を考慮し物品の配置替え等を行っている。 また、季節に合わせて装飾や貼り絵等を行っている。		<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続してください。 ・利用者のことを考え、混乱を招かぬよう過ごしやすく工夫していると感じました。 ・限られた空間で利用者が居心地よく、楽しく生活できるよう工夫を重ねてください。

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者のひとり一人意向の把握が十分にできていない。満足度を上げていくための取り組みが必要。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメントを基に生活歴や友人関係等の情報の把握はできており、それを活かした支援に繋がっている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の状況をもとに、ケアや支援を行っている。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・継続してください。 ・職員間で情報を共有し利用者の支援を行っていると感じた。 ・個々の状況にあった支援を引き続きお願いします。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日課をもとし、各利用者が自分のペースで生活されている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の写真や使いなれた私物を持ち込み居室環境を整えたり、茶碗やカップ等も自分のものを使用いただいている。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・継続してください。 ・利用者も安心して生活できていると感じました。 ・家族と離れ施設に入所していることで、さみしくならないよう高価でないものならば自室に持つことができていますと思う。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	項目 36 同様、家族や知人で協力を得られる方は希望に沿って外出することはできたが、多くの方は希望によつての外出はできていなかった。また、コロナにより催事がほとんど行われなかった。	・コロナが終息すれば催事等は復帰できるでしょう。 ・コロナ感染の中仕方系思います。これからは少しずつではあるが可能になってくると思います。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できることを行いながら、役割や楽しみを持って生活できている。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者同士の会話や職員との会話、レクリエーションや創作活動等を通して本人が持つ力を活用することができている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・人との会話は認知症予防のためにも大切だと思います。 ・日々の談話や季節ごとのレクリエーション、楽しく生き生期と過ごせるよう工夫していただいていると思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩のときに近隣の方たちと挨拶を交わす程度であった。コロナ過によりボランティア受け入れや催事への参加がなく交流ができなかった。	・今後の課題化と思われます。 ・コロナ感染の中仕方ないと思います。これから少しずつではありますが、交流ができると思います。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部との交流などは希薄になり限られた空間でいつもの職員と同じ時間を過ごすことが多かったが、その中で安心してより良い日々を過ごすことができている。	・良好だと思います。 ・これからは with コロナとの生活が暫く続くと思います。そんな中職員の方はアイデアや情報を出し合い安心できる施設を作りあげてほしいと思います。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員の皆様の日々の努力に感謝しております。 ・令和5年の運営推進会議は対面となるか、書面開催となるか分かりませんが、評価に関する部分の資料等も充実していただけると大変有難いです。 ・安心して生活できているものの、外部交流ができないのは残念。少しずつ外部交流できるといいですね。